



PRESS RELEASE

大学記者クラブ加盟各社 御中

平成22年 3月23日
岡山大学

立ったままラクラーさつまいも植付器を開発

概要：

- 立ったままラクラーさつまいも植付け器を開発！
- 腰をかがめず植付け，作業効率アップ，重労働に福音！
- 企業側から「サツマイモ植付けの省力化・重労働からの解放」についての技術相談があり，教員が長年培ってきた栽培関連の技術等を生かした道具の開発を助言しました。
- 開発した技術は「サツマイモ植付け具」で，企業側と黒田俊郎教授で実用新案を登録しました。
- 簡便な「サツマイモ植付け具」が製造され，低価格で市販が開始されました。
- この道具の特徴は，(1)立ったまま苗を挿すことができ，足腰への負担が激減する，(2)あらかじめ植え穴を掘る必要がなく，ビニールマルチの上からも，いきなり定植ができる，(3)何より低コストである，ことなどです。
- これを用いた栽培体系では重労働からの解放はもとより，生産物の収量性・品質の向上につながることも期待できます。
- 他作物への応用など，この道具をさらに発展させるために，企業側と黒田教授との間で共同研究が開始される予定です。
- 本件は，岡山大学の教員が保有している技術・知識が，企業側からの相談をきっかけとして具体的な製品開発につながり，実際の農業生産や家庭園芸の場面で貢献できる事例ですが，さらに成果を発展させるための共同研究が計画されつつあることも意義ある点です。

大学院自然科学研究科（農学部 作物生産技術学）

黒田俊郎 教授（専門：作物学・栽培学・農作業学・熱帯農学）

<お問い合わせ>

岡山大学大学院自然科学研究科

教授 黒田俊郎

(電話番号) 086-251-8345

(FAX番号) 086-251-8388



PRESS RELEASE



サニエ
かんしょ
植付器
さすけ
S A S U K E
AP-02

実用新案登録
(登録第3149732号)

かんしょ(さつまいも)苗の植え付けは、通常、腰をかめながらの連続作業となり、大変な重労働です。
「さすけ」を利用すれば、立ったままの姿勢で植付ができます。また、この作業と比べて大断り労力が軽減されます。

斜め植え・垂直植えでの作業効率がアップ!

かんしょ(さつまいも)苗の植え付けは、腰をかめながらのつらい植え付け作業から解放!

かんしょ(さつまいも)苗の植え付けは、立ったままサクサク!

植え付け手順

- 1 苗づるの尻をピック先端のU字溝に引っかけ、大小2つのフィンに苗をらせん状に引っ掛けてシャフトに絡めると、苗を保持することができます。
- 2 苗を保持したままピック先端を下に向け、植えつける位置に押し出します。
- 3 斜め植えの場合は斜め下に、垂直植えの場合は真下に押し込みます。
- 4 ピックをゆっくり引き抜いて植え付け完了です。

名称・型式	さすけ AP-02 (リストループ付き)
寸法	長さ 630mm × 巾 95mm × 厚み 22mm
重量	200g
用途	かんしょ(さつまいも)苗の植え付け

株式会社サニエ
滋賀県草津市新浜町431-3 〒526-0067
TEL 077-569-0333 FAX 077-569-0336
URL: <http://www.san-eh.co.jp/>

写真 上 苗植付け具

下左 立ったまま植付け

下右 PRパンフレット